



令和5年6月9日
北九州市環境局環境国際戦略課

環境省公募事業に3件採択、ゼロカーボンシティのアジア展開を加速！ (令和5年度脱炭素社会実現のための都市間連携事業委託業務 採択)

本市は、環境省「令和5年度脱炭素社会実現のための都市間連携事業委託業務」を活用し、アジアの3ヶ国の都市・地域において、脱炭素に関連する環境ビジネス案件の支援を行います。

本事業では、現地の再生可能エネルギーの導入促進や、省エネルギー、リサイクルの推進及び温室効果ガス（GHG）排出削減に貢献するとともに、二国間クレジット制度（JCM）の活用による日本のGHG排出削減目標達成に貢献することを目指します。各都市・地域で、複数の環境ビジネス案件創出を目指し、市内企業の海外ビジネス展開を加速させながら、本市と各都市・地域の更なる連携強化を図ることで、アジアでの脱炭素社会実現につなげていきます。

記

令和5年度脱炭素社会実現のための都市間連携事業委託業務 採択案件一覧表

国・都市、地域／事業名	実施者	事業内容
【ベトナム・ハイフォン市】 ベトナム・ハイフォン市の脱炭素化に向けたエコ工業団地推進事業 (別紙1)	北九州市 (公財)地球環境戦略研究機関 ハイフォン市外務局 <u>株ダイセキ</u> <u>株ドーワテクノス</u>	ハイフォン市と連携し、北九州市が有する再生可能エネルギー推進やエコタウンのノウハウの移転、脱炭素化に向けた優れた技術の導入を進めることで、GHG排出削減及び環境への負荷を抑制し資源循環を促進する「エコ工業団地」を推進し、ゼロエミッション型工業団地の実装を目指す。
【マレーシア・イスカンダル開発地域】 イスカンダル地域における脱炭素モデルエリア構築事業（フェーズ2） (別紙2)	北九州市 <u>株NTTデータ経営研究所</u> イスカンダル地域開発庁 <u>日鉄エンジニアリング株</u> <u>アマタ株</u>	北九州市と IRDA（Iskandar Regional Development Authority イスカンダル地域開発庁）の連携の下で、産業部門の脱炭素化に向けた産業間連携プロジェクト創出検討及び民生部門の脱炭素化に向けたベースロード電源としての廃棄物発電設備導入検討を行う。
【インドネシア・西ジャワ州】 インドネシア・西ジャワ州におけるセメント産業の脱炭素化に向けた実現可能性調査 (別紙3)	北九州市 (公財)地球環境戦略研究機関 西ジャワ州 インドセメント・トゥンガル・ブラカル ジャバベカ <u>JFEエンジニアリング株</u> <u>アマタ株</u> <u>株ビートルエンジニアリング</u> 他	西ジャワ州と連携し、セメント生産工程におけるCO2排出削減だけでなく、セメント原燃料化を通じたCO2排出削減、さらには廃棄物の排出元からのCO2排出削減まで視野に入れた総合的かつ分野横断的な対策を実施することで、サプライチェーン全体のCO2排出削減を通して、セメント産業の脱炭素化を目指す。

※太字下線は北九州市内企業

【添付資料】

- ・採択事業概要 別紙1～3のとおり
- ・参考資料① 採択事業一覧
- ・参考資料② 二国間クレジット制度（JCM）について

【問合せ先】北九州市環境局環境国際戦略課
(アジアカーボンニュートラルセンター)

ベトナム : 火箱 (課長)、勝原 (係長)
マレーシア : 火箱 (課長)、田澤 (係長)
インドネシア: 村上 (課長)、田澤 (係長)
電話: 093-662-4020